



## 2020年度 第1回 中央委員会開催

8月28日(金)13時半より東京・友愛会館9階「大ホール」において、2020年度第1回中央委員会を開催しました。中央委員会の開催にあたり、佐藤中央執行委員長より以下の挨拶がされました。

### 中央執行委員長挨拶

中央委員の皆さんには、日頃から印刷労連並びに各地方協議会の諸活動にご理解とご協力に感謝申し上げます。各年で開催してきた大会を、毎年開催することで準備をしてきましたが、コロナ禍において、再度、中央委員会に戻しての開催、また、一部委任状による開催となりました。本日お集りの中央委員の皆さんには心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルスは、全世界に未曾有の影響を与える状況となっており、世界のコロナ感染による死亡者数はインフルエンザによる死亡数を上回っている状況です。

世界経済にも大きな影響を与えており、先日、発表された4月～6月のGDPはアメリカでマイナス32%、ロックダウンが続いたイギリスに至っては60%のマイナスと過去最悪の落ち込みとなっています。また、日本においてはマイナス27.8%、これはリーマンショックの17.8%を大きく上回り、戦後最大となる落ち込みであります。7月以降は経済活動の再開に伴い、徐々に改善の方向とこのことではありますが、元の水準に戻るのには4年後になるといった厳しい分析がされているのが現状です。

印刷産業では、業界団体・日印産連の印刷産業レポートによると、直近の5月の印刷業は生産金額ベースで前年同月比マイナス15.5%となっており、前年同月比で2桁以上のマイナスはリーマンショック以来のこと。特に商業印刷がマイナス23%と出版印刷のマイナス11.7%を大きく上回っています。非常事態宣言以降、イベントの中止や自粛等によって、パンフレットやチラシの印刷が大きく減少したことが要因であり、現在は、経済活動も再開となりましたが、まだまだ通常の状態まで戻っていない状況です。

印刷労連として6月に構成組織にお願いした「新型コロナの影響に関する調査」によると、売り上げ・受注の状況については、5月以降は相当厳しいと答えた構成組織が多くありました。また、雇用について今のところは維持されていますが、この状況が続けば将来に対して不安を抱いていると回答した組織も少なからずありました。6月の調査以来2ヵ月以上経過しているため、withコロナで経済活動も一定の落ち着きを見せている現状はどういった状況なのか再度ヒアリングしていきたいところですが、大変厳しい状況と推察しております。出来るだけ構成組織の皆さんと情報を共有化していきたいと思っておりますので、是非、情報をいただき、各地協とも連携をお願いします。

印刷労連の諸活動も新型コロナウイルスの影響により、3月以降、本部・地協の活動の多くが中止となってしまいました。特に春から夏にかけて組合役員・組合員とその家族を含めた地協の様々なイベント・交流会も中止となり、また、会議や委員会も、中止や持ち回りによる書面開催となりました。今期も感染予防に徹しての活動にならざるを得ないものと考えますが、withコロナの中で、対面・WEBなどを併用し、3密にならないやり方を模索しながらメンバーで意思疎通できる場を作り活動を進めていくべく、是非とも皆さんのお知恵も拝借したいと思います。

一方で環境問題や地球の温暖化に伴う気候変動等、国際社会が連携して取り組まなければならない課題が山積しています。2大大国である米中関係は、かつてないほど悪化し国際社会は分断の方向に向かっており、自国優先主義が蔓延し国際連携を大きく阻害している状況となっています。このような中、労働者の集まりである労働組合の国際社会に果たす役割は重要であります。

印刷労連は国際組織UNIの活動を通してグローバルな視点で労働者の地位向上や健全な労使関係の構築に取り組んでいます。UNIでは国際的な問題に対し世界へ積極的に発信しており、印刷労連も引き続き、グローバルな視点でUNIと連携し、印刷関連産業で働く世界の労働者の地位向上に取り組んでいきたいと考えます。

さて、政治に目を向けていきたいと思っております。コロナ感染拡大の中、政府・与党の対応はスピード感の無さや的外れの対応が目立ち、政府・与党の緊張感の無さや説明責任を負わない逃げの対応は政治不信や支持率の低下につながっています。先週、国民民主党が衆参両院議員総会を開催し、党解党、立憲民主党と合流新党を結成することを決定しました。衆議院選が早ければ、今年、遅くとも来年の秋までには行われるなかで、支持率の低い、国民民主党では戦えないとの論理からであります。これに先立ち連合は立憲・国民民主党とのトップによる3者会談を開催し、今回の合流に対して一定の理解を示しており、連合も、前回の参議院選の苦い経験から、一つの塊になることに前向きであると判断しました。いずれにせよ私たちは印刷労連が支援する小林正夫・浜野喜史両参議院議員と連携を取って取り組みを進めたいと考えます。コロナ禍のなかで印刷産業の取り巻く状況は厳しさを増しており、政策提言を通じ政治や行政に対して、印刷産業の状況を訴えて行く必要があります。

最後になりますが、コロナのワクチンや治療薬が開発され、十分に行き渡るまで、感染予防に徹しながらの経済活動、労働組合活動となり、長期的な戦いを覚悟しなくてはなりません。企業も労働組合も、ただ待ちの姿勢だけでは組織が衰弱し、一度衰弱すれば簡単に立て直すことは難しい。本日お集りの皆さん、委任対応となった皆さんの知恵と工夫を結集し、この難局を乗り越えていきたいと考えます。引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。



佐藤中央執行委員長

# 2020年度 第1回中央委員会 審議・確認事項

古賀副中央書記長の司会により、議長には井筒中央委員（凸版印刷労組）が就任し、議事次第に沿って進められました。

## 1. 一般経過報告

- (1) 内部・外部関係活動報告
- (2) 2019年度本部活動報告
- (3) 2019年度決算報告
- (4) 2019年度会計監査報告
- (5) 2020年度中央委員の変更について

## 2. 議事

- (1) 2019年度繰越金処分（案）について
- (2) 2020年度運動方針補強（案）について
- (3) 2020年度予算（案）について
- (4) 構成組織からの会費減免申請について

## <質問・意見（一部抜粋）>

質問：コロナの影響に関して、印刷労連へどのような問い合わせ等があったのか。また、本部としてどのような対応を行ったか伺いたい。

答弁：6月にヒアリング調査を実施した。その間、各種連合発出情報について、都度情報収集し、メールにて構成組織への情報発信と共有化に努めた。また、個別の相談対応については、そのほとんどが地協にて対応してきた。また、感染状況についての調査は、各企業が公表しており、実施していない。現状については、これ以降、各地方協議会の拡大幹事会が開催されるので、そこで各構成組織の状況等をヒアリングしていただき、共有していきたい。

質問：印刷労連や地協等でWEB会議に参加する場合、通信費等の費用負担が発生する。その場合の対応を印刷労連としてどのように考えているのか伺いたい。

答弁：現段階では、通信費等についての整理はできていない。組織によってもWEB会議の整備状況が様々あることも実情である。印刷労連としての会議は、「2020年度当面の取り組み（その1）」でお示ししているように、原則対面方式で実施するも、都度対面とWEB、または併用等を検討していく。地協の活動についても、幹事会をはじめ、構成組織とのコミュニケーションをどのように取っていくのか、都度検討していくことになる。

意見：組合活動はface to faceがこれまで基本的な考え方であった。会議に来られなかった方が文書でどこまで内容を読み取れるかというところもある。地協幹事会でも情報共有されると思うが、印刷労連としての今後の運動を低下させないよう、本部として情報を周知していただきたい。

意見：会費減免申請について、各組織でかなり苦しい状況と理解するが、今後も各構成組織に寄り添っていただき、印刷労連として継続してしっかりとした後方支援をお願いしたい。決して加盟組織の脱退とならないように、連携、連絡等を密にとっていただきたい。

質問：先が見えない中での2020年度予算は理解する。今後コロナが落ち着いた場合は、2019年度と同様に会費の減免等も考慮されるのか。また、2019年度の連合会費、地方連合会費は予算額通りの執行であるが、連合から減免等の話があったのか伺いたい。また、支払方法についても伺いたい。

答弁：会費減免については状況に応じて判断していく。今のところは前年同様の活動計画に沿っての予算組みとする。連合会費・地方連合会費は月ごとの支払。今回、連合からは減免等の話はなかった。



司会進行  
古賀副中央書記長



議長  
井筒中央委員



決算報告  
中村財政部長



会計監査報告  
田中会計監査

質問・意見をいただいた中央委員のみなさま



橋本中央委員  
(トッパン・フォームズフレンドシップユニオン)



川村中央委員  
(共同印刷労組)



別府中央委員  
(凸版印刷労組)



龍口中央委員  
(凸版印刷労組)

# 2020 年度運動方針補強



宍戸中央書記長

2019～2020 年度運動方針は第 27 回定期大会において確認され、それに基づき 1 年間の活動を展開してきた。しかし、年明け以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動の一部自粛を余儀なくされたが、そうした中であつた 1 年の活動内容を振り返ると共に課題を明確にし、残り 1 年間の運動方針を補強し、活動を展開していく。

運動方針の基本的な考え方は、「綱領を基本理念に、産業政策を実現しよう」をスローガンに、現下の取り巻く諸課題を十分に認識し、①雇用の安定と労働諸条件の維持向上、②産業政策の実現と印刷産業の発展、③組織の充実・強化・拡大、④労働者福祉の向上、⑤組織の社会的責任と国際平和、の 5 つの柱で印刷情報メディア産業労働者の経済的・社会的・政治的地位の向上を目指すべく運動を進めてきた。

運動方針の補強に向けては、今回の新型コロナウイルス感染症をきっかけに、今後は働き方や暮らし方、そして様々な価値観が大きく変わっていくことが予測され、印刷労連としても、従前の活動から新たな活動のあり方を検討していかなければならない。よって、今年度の取り組みと並行して、将来を見据えた活動のあり方についても検討を進めていく。

## 2020 年度運動方針補強内容（要約）

『綱領を基本理念に、産業政策を実現しよう!!』～現下の取り巻く諸課題を十分に認識し、5 つの柱で印刷情報メディア産業労働者の経済的・社会的・政治的地位の向上を～

### 1. 雇用の安定と労働諸条件の維持向上

- ①健全な労使関係の構築と各種経営施策への対応（産業政策）
- ②「印刷労連・賃金政策」に基づく産業間、企業間格差の是正（労働条件）
- ③年間総労働時間の短縮（労働条件）
- ④「働き方改革」に向けた職場環境の整備と「多様な働き方」の構築（労働条件）

### 2. 産業政策の実現と印刷産業の発展

- ①産業政策の実現（産業政策）
- ②印刷産業の社会的および経済的地位の向上（産業政策）

### 3. 組織の充実・強化・拡大

- ①各種機関会議の計画的な開催（書記局）
- ②ブロック会議の開催（書記局）
- ③地方協議会議長会議、事務局長会議、構成組織代表者会議の開催（書記局）
- ④女性活躍推進会議の開催（書記局・産業政策）
- ⑤地方協議会青年委員会代表者会議および研修会（書記局・教育・広報）
- ⑥人材育成に向けた教育および広報活動（教育・広報）
- ⑦時代の変化に合った規約の見直しによる組織運営（総務・財政）
- ⑧本部および地方協議会における適正な予算配分と財政処理（総務・財政）
- ⑨組織拡大（組織）

### 4. 労働者福祉の向上

- ①労働金庫運動の推進と連携（総務・財政・書記局）
- ②全労済運動の推進と連携（総務・財政・書記局）

### 5. 組織の社会的責任と国際平和

- ①連合への参画と各種役員の派遣（書記局）
- ②日本生産性本部および全労生への参画と各種役員の派遣（書記局）
- ③富士社会教育センターとの連携による自組織の成長と人材育成（書記局）
- ④アジア連帯委員会との連携（書記局）
- ⑤ UNI を中心とした国際組織との連携（書記局）



全ての議事が満場一致で可決されました。



閉会挨拶  
大宍副執行委員長

# 「平和4行動」報告【沖縄・広島・長崎・根室】

2020 平和行動については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による開催形態見直しとなり、印刷労連からの参加要請も残念ながら見送る形となりました。連合は、2020 年、戦後 75 年という節目の年を迎えるにあたり、「未来へつなぐ」をキーワードに平和運動を展開し、当日は、平和へのメッセージを web 配信して平和を訴えてきました。そして、私たち印刷労連も仲間と共に平和の尊さを再認識しました。



<平和4行動 web 配信報告>

●事前配信動画：平和4行動へのメッセージ 連合 神津会長

●2020年6月23日 平和行動 in 沖縄【動画配信】

- (1) 連合・神津会長ビデオメッセージ（平和4行動に関して）
- (2) 連合沖縄・東盛会長ビデオメッセージ
- (3) 沖縄県・玉城知事ビデオメッセージ
- (4) 「希望の旗～未来につなぐメッセージ」披露
- (5) ピースフラッグリレー（連合沖縄から連合広島へ）



●2020年8月6日・9日 平和行動 in 広島・長崎【動画配信】

- I. 国際労働組合総連合 (ITUC) ビデオメッセージ シャラン・バロウ ITUC 書記長
- II. 2020 平和行動 in 広島、2020 平和行動 in 長崎【動画配信】

- (1) オープニング
- (2) 地方連合会会長（連合広島、連合長崎）メッセージ
- (3) 地方自治体代表者（広島市長、長崎市長）メッセージ
- (4) 「希望の旗～未来につなぐメッセージ」披露（連合広島、連合長崎青年委員会）
- (5) ピースフラッグリレー（連合広島から連合長崎へ、連合長崎から連合北海道へ）



●2020年9月12日 平和行動 in 根室【動画配信】

- (1) オープニング（戦前の北方四島の暮らしや風景、連合の北方領土返還要求運動の概要など）
- (2) 連合北海道会長メッセージ
- (3) 根室市長メッセージ
- (4) 「希望の旗～未来につなぐメッセージ」披露（連合北海道青年・女性委員会）
- (5) ピースフラッグリレー（連合北海道から連合沖縄へ）
- (6) エンディング



働くを支える 暮らしに備える 生活を豊かに ☆印刷労連 ☆こくみん共済coop ☆労働金庫

「たすけあいの輪をむすぶ」  
こくみん共済 coop は、次のステージへ

こくみん共済	国保生命共済	住まい共済
総合医療共済	せいのり共済	交通災害共済
マイカー共済	自転車共済	車セット旅行共済

こくみん共済coop

教えて ロッキー！  
ろうきん で 将来に向けて備えたいの！

貴かなセカンドライフを送るために今のうちから準備しようと思おう！  
そこで、私は iDeCo (イデコ/個人型確定拠出年金) を選んだわ！

イデコ iDeCoの3つの税制優遇

1 掛け金が全額所得控除	2 運用益は非課税	3 受け取る時も大きな控除
--------------	-----------	---------------

そうだね、ほくも iDeCo をはじめたよ！  
税制メリットを活かしながら資産形成ができるの、とっても魅力的だよ！

2019.08.21/4 ろうきんの iDeCo なら、さらに 確定拠出年金も 優遇で安心！  
<https://rokin-ideco.com/> ろうきんイデコ

## — 編集後記 —

およそ6ヶ月ぶりの『NETWORK』の発行となりました。この間、コロナ禍の影響の中、各単組におきましては様々な工夫をこらし、組合活動を継続していたものと思います。また第3波、4波も想定されますので、印刷労連の連帯を活かして、工夫を共有し、今後の活動に活かしていければと思います。

さて、今回の中央委員会は、議長への委任を認めた中で、

中央委員14人の出席のもと行われました。その中においても、活発な議論が行われたことは、ニュースに記載したとおりですが、今後、どのような状況となっても多くの方が意見を言える環境を作っていくことが必要だと思います。印刷労連に集う仲間たちと協力し、ニューノーマルな組合活動を作り上げていきたいと思います。

教育・広報委員会 藤原隆之